

ヴィエトナム
メコンデルタ酸性硫酸塩土壌造林技術開発計画

計画打合せ調査報告書

平成10年3月
(1998年3月)

国際協力事業団

ヴィエトナム
メコンデルタ酸性硫酸塩土壌造林技術開発計画

計画打合せ調査報告書

平成10年3月
(1998年3月)

国際協力事業団

序 文

国際協力事業団は、ヴィエトナム社会主義共和国政府からの技術協力の要請を受け、1997年（平成9年）3月19日から同国においてメコンデルタ酸性硫酸塩土壌造林技術開発計画を開始しました。

この度当事業団は、本計画の今後の実行計画を協議・検討するため、1997（平成9）年8月4日から8月16日まで、農林水産省林野庁計画課 海外林業協力室 柴田晋吾課長補佐を団長とする計画打ち合わせ調査団を同国に派遣しました。調査団はヴィエトナム社会主義共和国政府関係者や派遣専門家らと協議を行うとともに、プロジェクトサイトでの現地調査を実施し、帰国後の国内作業を経て、調査結果を本報告書に取りまとめました。

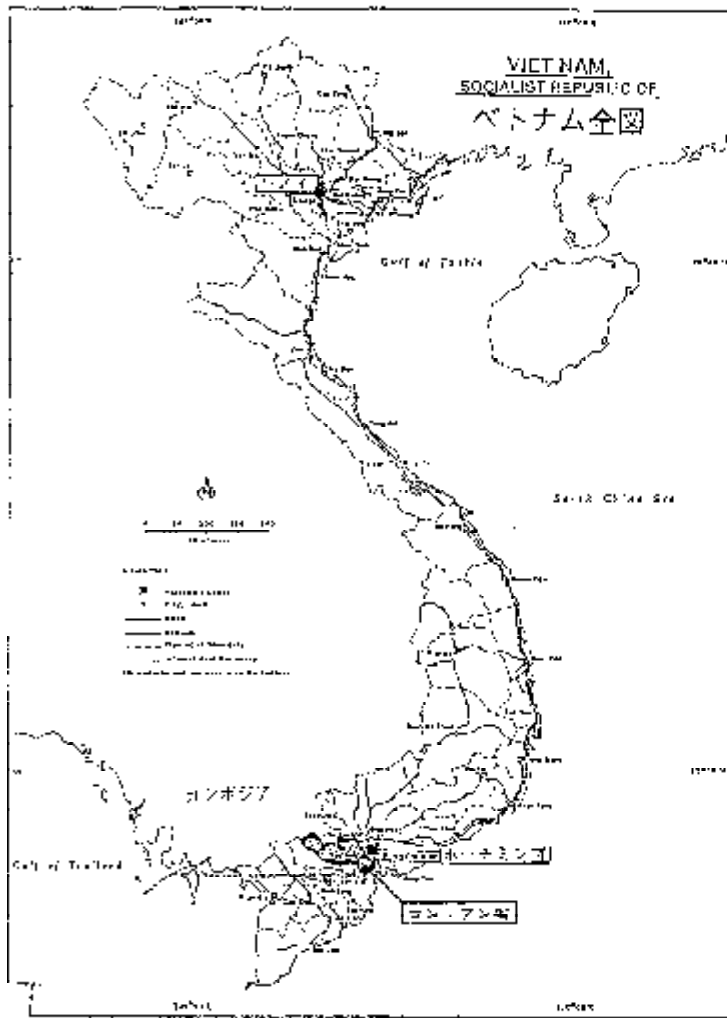
今回の調査・協議の結果が本計画の協力目標達成に役立つとともに、この技術協力の実施が、今後の両国の友好・親善の一層の発展に寄与することを期待いたします。

終わりに、この調査にご協力とご支援をくださった両国関係者の皆様に、心から感謝の意を表します。

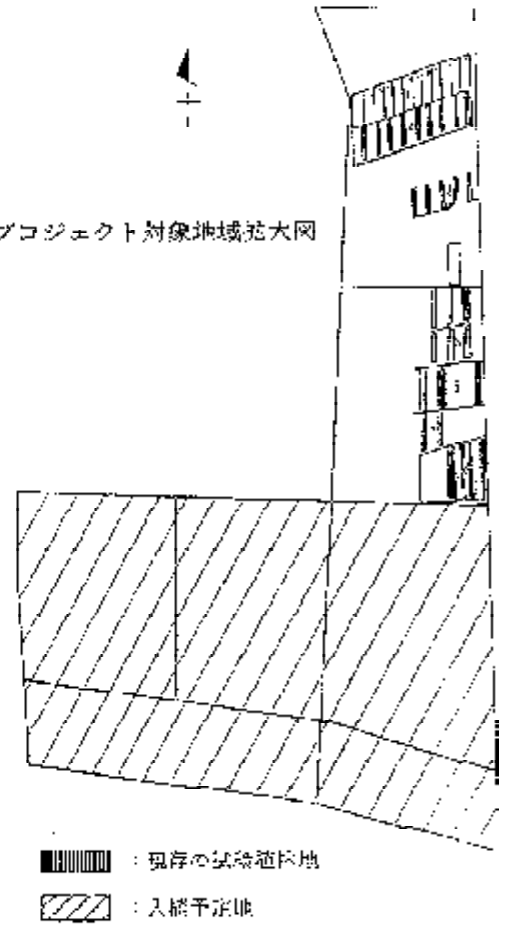
2000年3月

国際協力事業団
理事 亀若 誠

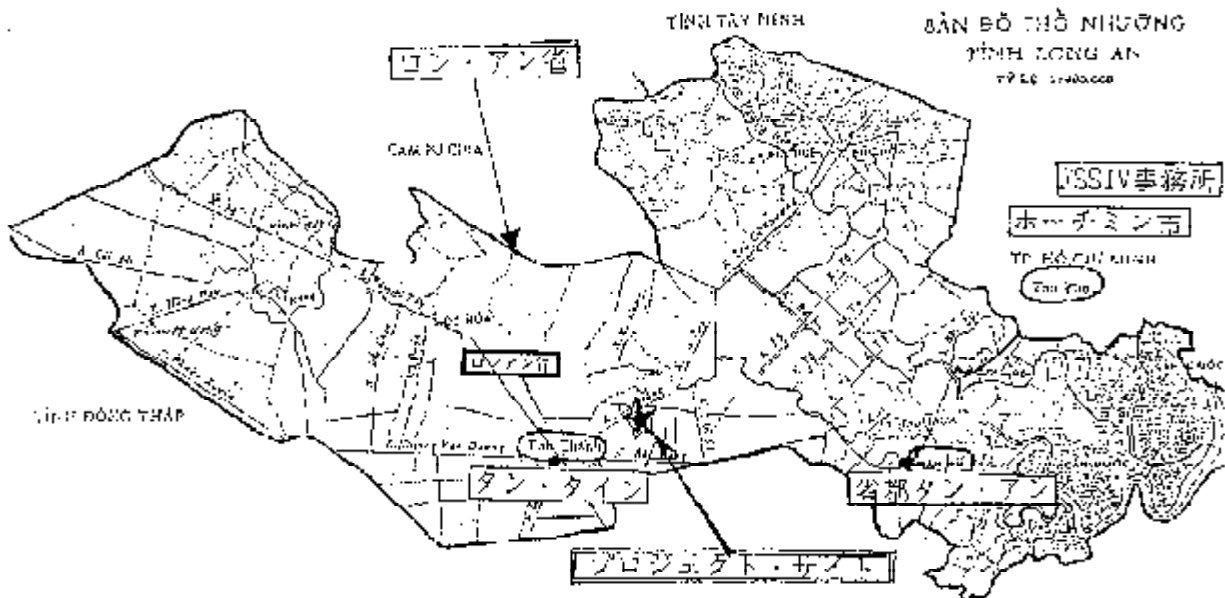
プロジェクト・サイト位置図



プロジェクト対象地域拡大図



プロジェクト対象地域位置図



ホーチミン市PSSIV事務所よりタンタイン地区プロジェクト・サイト
までの距離は、約13キロ、車で約2時間。

在来のメラルーカ



酸性分を洗脱するため
盛土状に造成された
酸性硫酸塩土壌



造成中のプロジェクトサイト
(ロンアン省タインホア)



造成された植栽試験地



プロジェクトサイト周辺住民



協議議与録署名

1997年8月13日



目 次

序 文

プロジェクト位置図

写 真

第 1 章 計画打合せ調査団の派遣

- 1 - 1 調査団派遣の経緯と目的 1
- 1 - 2 調査団の構成 1
- 1 - 3 調査日程 1
- 1 - 4 主要面談者 2

第 2 章 要 約

- 2 - 1 協力内容の詳細について 4
- 2 - 2 進捗状況の把握と助言等 5

第 3 章 暫定実施計画の進捗状況

- 3 - 1 実施体制 6
- 3 - 2 活動の進捗状況 7
- 3 - 3 投入実績 12

第 4 章 モニタリング・評価計画

- 4 - 1 プロジェクトの計画内容 12
- 4 - 2 モニタリング・評価 13

第 5 章 モニタリング・評価計画

- 5 - 1 協議議事録の交渉経緯 13
- 5 - 2 合意事項 14

第 6 章 モニタリング・評価計画

- 6 - 1 メコン川委員会プロジェクト等との連携 14
- 6 - 2 労賃、雇用量の確保について 15
- 6 - 3 雨期における現地への移動について 15
- 6 - 4 人民委員会 15
- 6 - 5 洪水量の想定 15

(資 料)

- 1 協議議事録 (M / M) 英語 19
- 2 " 和訳 26
- 3 年次活動計画書 34
- 4 実績記入表 41
- 5 カウンターパート配置状況 48